

問1	奈良時代の代表的な建築物の一つに、東大寺にある「正倉院」があります。この建物には校倉造（あぜくらづくり）という建築様式が採用されていますが、ここに納められた多くの宝物が、現在まで良好な状態で保存されている理由や背景を説明した文として正しいものはどれですか。 （2023年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 推古天皇が仏教を保護し、日本で最初の本格的な仏教文化を後世に残すための倉庫としたため。	2. 聖武天皇の遺品を中心に、遣唐使が持ち帰った唐や西アジアの文物が納められ、厳重に管理されてきたため。	3. 藤原道長ら貴族が私財を投じて、日本独自の文化である国風文化の産物を守ろうとしたため。	4. 鑑真が来日した際、唐の最新の保存技術を日本に伝え、専用の博物館として建立されたため。
問2	奈良時代、地方の状況を把握するために政府の命令で作られた地理志があります。各国の自然環境、産物、土地の由来や伝承などが記録されたこの書物を何といいますか。 （2026年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 日本書紀	2. 風土記	3. 万葉集	4. 古事記
問3	奈良時代の文化について述べた文章において、聖武天皇の遺品や、シルクロードを経由して運ばれたペルシア・インドなどの国際色豊かな宝物を収蔵している建物を指す名称を選びなさい。この建物は、断面が三角形の木材を組み上げて壁を作る校倉造（あぜくらづくり）という技法が用いられていることでも知られています。 （2015年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 東大寺正倉院	2. 鹿苑寺金閣	3. 平等院鳳凰堂	4. 法隆寺金堂
問4	大宝律令などの法に基づいて整備された、奈良時代の国家体制について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 （2018年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 地方の有力な武士が守護や地頭に任命され、土地の管理や裁判を行う仕組み。	2. 各地の諸侯が独自に領地を支配し、中央の将軍に対して軍役の義務を負う仕組み。	3. 中央の太政官と八省が政治を司り、地方の国々には中央から国司が派遣されて統治を行う仕組み。	4. 天皇から土地の支配権を与えられた貴族が、自ら現地に赴いて荘園を直接経営する仕組み
問5	8世紀の日本において、聖武天皇が国分寺建立の詔（みことのり）や大仏造立の詔を出した歴史的背景と目的を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 （2016年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 寺院に国民の戸籍を管理させる制度を整えることで、税の徴収を確実にし、幕府の財政基盤を強固にするため。	2. 感染症の蔓延や貴族の反乱による社会の動揺を、仏教の教えに基づいた国家的な祈りによって鎮め、国を安定させるため。	3. 戦乱で亡くなった多くの武士や民衆を供養し、極楽往生を願う念仏の教えを全国の農民に普及させるため。	4. 日本古来の神々と仏教を一体とする考え方を広めることで、地方の豪族が持つ独自の宗教的権威を否定するため。
問6	ユーラシア大陸を横断した「シルクロード（絹の道）」が果たした、古代日本に対する歴史的な役割として最も適切なものはどれですか。 （2023年 大分県公立入試 類似）			
	1. ローマ帝国やペルシアなどの西方でつくられた工芸品や文化が、中国を経て日本へ伝わる経路となった	2. 聖徳太子が制定した冠位十二階などの制度を、西方の国々に広めるための外交ルートとして機能した	3. 日本の稲作技術や土器の製作技術を、中央アジアやヨーロッパへ輸出するための主要な貿易路となった	4. 北方の狩猟民族が獲得した毛皮を、九州地方の遺跡を通じて東南アジアへ運ぶための独占的な道となった
問7	奈良時代、律令に基づいて人々に課された租税のうち、絹、布、糸、あるいは各地の海産物などの特産物を都まで運んで納める義務を何と呼びますか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 調	2. 租	3. 庸	4. 雑徭
問8	奈良時代、政府は地方の実情を把握し統治に役立てるため、各国の国司に土地の様子や産物、伝承などをまとめて報告するよう命じました。このように、当時の地方の自然や社会を知るための重要な手がかりとなっている地理書を何といいますか。 （2023年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 万葉集	2. 日本書紀	3. 風土記	4. 古事記
問9	古代の日本における地方統治の仕組みについて、日本海側の交通や軍事上の拠点として重要視された佐渡島に置かれた行政単位に関する説明として、正しいものを選びなさい。 （2018年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 五畿七道の北陸道に属する令制国として、島全体が「佐渡国」と定められた。	2. 西海道の一部として、九州地方の防衛を担う拠点の一つに位置づけられた。	3. 東山道に属し、内陸部の信濃国や上野国と密接な行政関係を持っていた。	4. 山陰道に属する令制国として、隠岐諸島とともに一つの行政単位を構成した。
問10	天平文化が隆盛を極めた奈良時代において、聖武天皇が仏教を厚く保護し、国の政治に取り入れた理由として最も適切な説明はどれですか。 （2017年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 摂政や関白による政治を終わらせ、天皇が直接政治を行うための新しい理論が必要だったため	2. キリスト教の伝来に対抗して、日本古来の神道と仏教を融合させて新しい宗教を作るため	3. 疫病や政情不安が続く中、仏教の力で人々の心を安定させ国家を維持しようとしたため	4. 武士の力を抑制するために、寺院に独自の軍事力を持たせて権力の均衡を図ったため
問11	平安時代の初期に作成されたある戸籍の記録によると、男子が59人であるのに対し、女子が376人と記録されており、女子の割合が不自然に多くなっています。このような事実とは異なる内容が戸籍に記載された背景として、最も適切な説明を選んでください。 （2025年 長野県公立入試 類似）			
	1. 口分田の割り当てを受ける権利が女子のみに認められていたため、男子を女子として登録する必要があったため。	2. 都での労役の代わりに布を納める庸や、地方の特産物を納める調の負担が、主に成人男性に課されていたため。	3. 当時の社会では女性の地位が極めて高く、政治的な役職に就くために女子として登録する者が多かったため。	4. 収穫した稲の約3%を納める租の負担が、男子よりも女子の方が重くなるように定められていたため。
問12	平城京の都市計画において、都の東端（外京の北側）という象徴的な位置に、当時の国家予算を投じて巨大な仏像（大仏）を本尊とする寺院が建立されました。この寺院の名称とその建立を命じた天皇の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2016年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 寺院：延暦寺、天皇：桓武天皇	2. 寺院：東大寺、天皇：聖武天皇	3. 寺院：崇福寺、天皇：天智天皇	4. 寺院：興福寺、天皇：元明天皇